

# KOSEN TOPICS

高専トピックス

## 福島高専

### 地域の水環境保全運動を学生が支援

福島高専では、地元いわき市内の地域コミュニティと連携しながら、地域の河川環境の保全に向けた取組みを進めています。これは、市内の四倉地区、内郷地区、勿来地区の住民団体が行う生活雑排水の浄化運動や河川水質改善のための取組みを学術的な面から支援するもので、卒業研究や専攻科特別研究の一環として行われ、住民運動の成果を評価しその後の各地区における保全運動につなげていこうというものです。

これら保全運動は、こどもからお年寄りまで各世代の住民が参加する地域ぐるみの環境教育にもなっており、これに本校が積極的に関わっています。とくに、学生たちの参加は、地域の方々からも和やかな雰囲気を受け入れていただき、保全運動のアクセントにもなっているようです。学生たちも授業で学んだことを地域の中で活かし、さらに“生きた学び”を体験しています。これら活動の様子は、地元新聞にも数回取り上げられ、本校のPRにもなっています。



河口で生き物調査をする学生

## 豊田高専

### ロボカップ世界大会ベスト8入り!

豊田高専のロボカップチーム「KIKS」は、米国(ジョージア州アトランタ)で開催されたロボカップ世界大会(7月3日~7月8日)の小型機リーグに出場し、見事ベスト8入りを果たしました。

小型機リーグには8か国12チームが出場し、日本からはジャパンオープンで準優勝した豊田高専と優勝した愛知県立大チーム「RoboDragons」の2チームが出場しました。「KIKS」は予選リーグを各国著名大学等チームを相手に3勝2敗の3位で通過して決勝トーナメント進出を果たしたものの、決勝トーナメントで今大会3位入賞の「RoboDragons」と対戦し、敗れました。

しかし、参加した学生は、他チームの大学生と互いのロボットについて質問し合うなど国際交流を楽しむと共に、改めて英語学習の大切さを感じ取ったようで、非常に有意義な経験ができました。

なお、ロボカップ及びロボカップ2007アトランタ大会の詳細は、右記URLから御覧頂けます。



ハーバード大学&MIT合同チームと一緒に



対戦の風景

<http://www.robotcup.org/>  
[http://wiki.cc.gatech.edu/robotcup/index.php/Main\\_Page/](http://wiki.cc.gatech.edu/robotcup/index.php/Main_Page/)

## 和歌山高専

### 上海電機学院一行が和歌山高専に短期留学

和歌山高専では、中国の上海電機学院と2002年に交流協定を締結し、2004年から毎年双方の学生・教員が相互に短期留学を続けています。

今回は、上海電機学院から和歌山高専に学生12名、教員2名が、7月9日から18日まで10日間にわたり短期留学を行いました。

留学初日に、上海電機学院一行は和歌山高専の概要説明を受けた後、柏木御坊市長を表敬訪問し、市長と会談を行いました。その後留学生は、和歌山高専の学生と一緒に授業や実験を行った他、近隣の企業訪問、華道や茶道等の日本文化体験、夜には和歌山高専の学生とバレーボールや流しそうめんなどで交流を深める等、楽しい時間を過ごしました。

留学最終日には、同校で送別会が行われ、菰澤校長から浴衣姿の留学生一人一人に修了証書が手渡されました。送別会の最後に上海電機学院一行から短期留学の感想や感謝の意が述べられ、短期留学は幕を閉じました。

来春には和歌山高専の学生・教員が上海電機学院に短期留学する予定になっています。また、現在両校の間では、更なる交流の推進のため長期留学を視野に入れた協定の締結に取り組んでいます。



御坊市長を表敬訪問

## 松江高専

### 石見銀山の坑道跡を探索ロボットが撮影

世界遺産に登録が決まった、島根県大田市の石見銀山遺跡。その石見銀山遺跡には、「間歩(まぶ)」と呼ばれる坑道跡が600以上も残されています。しかし、間歩のうち一般公開されているのは「龍源寺間歩」だけで、いくつかの主要な間歩を除くと、人が一人潜りぬけるのもやっとという狭い穴ばかりです。そのため、危険なこともあり、内部の調査はほとんど行われてきませんでした。島根県などから委託を受けた松江高専では、電子制御工学科久間准教授が指導する学生グループが、カメラを取り付けた探索ロボットを開発し、人が入れないような狭い間歩内部を撮影することに成功しました。開発されたロボットは15台以上。石が堆積していたり、水たまりでぬかるんでいた狭い間歩を探索するには、ロボットの小型化や転倒を避けながら石を乗り越えるための工夫が必要でした。ロボットが撮影した映像は、松江高専主催の文化講演会で一般に公開され、多くの市民の方から好評を博しました。



探索ロボットによる内部調査